

加古川中流圏域河川整備計画 第四回 懇談会

これまでの経緯等について

平成23年12月28日

兵庫県北播磨県民局
加東土木事務所

< 説明事項 >

これまでの経緯

(過去の懇談会・地域ブロック懇話会の概要)

平成16年10月台風23号災害対策の概要と効果

平成23年9月台風12号・15号による被害について

これまでの経緯

懇談会・地域ブロック懇話会の経緯

平成14年12月
第一回 懇談会



平成15年3月
第一回地域ブロック懇話会

平成15年7月
第二回地域ブロック懇話会



平成15年10月
第二回 懇談会



検討当時、既往最大であった昭和58年9月洪水を対象とした河川整備計画について説明、意見交換



(昭和58年9月洪水の様子)

平成16年10月 台風23号による洪水発生 既往最大洪水



既往最大洪水となった平成16年10月洪水への対応を含めた河川整備計画の見直し
平成16年10月洪水災害に対する緊急対策
・・・が急務となる



(平成16年10月洪水の様子)

懇談会・地域ブロック懇話会の再開について

平成16年10月 台風23号による洪水発生

既往最大洪水

< 河川整備計画 >

< 懇談会での説明 >

平成17年 3月
第三回 懇談会

既往最大となった平成16年
10月洪水への対応を含めた
目標流量の再設定について
説明、意見交換

< 検討内容 >

平成16年10月台風23号
洪水の実績流量に対応できる
改修計画検討（西脇市中
心部）

流域全体で均衡のとれた治水
安全度の向上を図るため、国管
理区間との協議・調整

- ・ 下流域の加古川水系河川整備計画（国管理区間）が策定された
- ・ 平成16年10月洪水による災害対策が概成
- ・ 平成23年9月洪水への対応や今後30年間の整備範囲等の早期策定

懇談会・地域ブロック懇話会の再開

過去の懇談会

- ・ 地域ブロック懇話会の概要

懇談会・地域ブロック懇話会の位置づけ

懇談会

学識経験者・関係団体・
地場産業



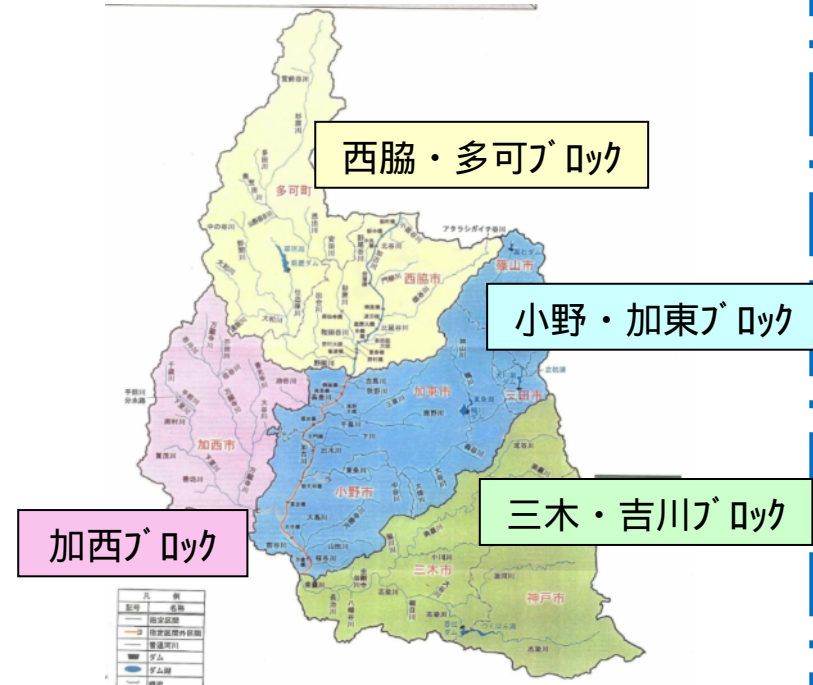
地域ブロック懇話会

学識経験者・関係団体・
地場産業・住民代表

学識経験者・関係者・関係住民の意見を地域ブロック毎に聴取し、整備計画の策定にあたり意見を述べる。

【懇談会設置目的】

加古川中流圏域の兵庫県管理河川について河川整備計画を策定するにあたり、必要な事項について協議・検討し、北播磨県民局長に対して意見を述べることを目的とする。



懇談会・地域ブロック懇話会 開催概要

懇談会

第一回 懇談会
(平成14年12月)

【主な議事】計画趣旨、流域概要



第二回 懇談会
(平成15年10月)

【主な議事】懇話会報告、過去の洪水、整備区間選定、改修工法



第三回 懇談会
(平成17年3月)

【主な議事】平成16年10月洪水概要、目標流量の再設定

地域ブロック懇話会

第一回 地域ブロック懇話会
(平成15年3月)

【主な議事】計画趣旨、流域概要



第二回 地域ブロック懇話会
(平成15年7月)

【主な議事】過去の洪水、整備区間選定、改修工法、現場見学



第一回 懇談会

日時	平成14年12月13日（金） 午後1時～午後4時
場所	滝野町図書館3F 会議場
委員	10名出席
議事 要旨	<p>懇談会運営に関わる事項 河川法改正と河川整備計画の趣旨説明 加古川中流圏域の概要説明</p> <p>主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・歴史的なものの事や風土も重要である。・若い人（次世代）の意見も大事。・自然があるとの説明だが、どこに自然があるのか。 嘆かわしい。・支川の水量が少なく、草ばかり生えて水面が見えない。・河川と流域の生態系のつながりについても、今後述べて もらうとありがたい。

第二回 懇談会

日時	平成15年10月3日（金） 午後1時30分～午後4時
場所	兵庫県社総合庁舎 別館4階会議室
委員	10名出席
議事 要旨	<p>今までの懇談会・地域ブロック懇話会の議事概要報告 河川整備計画の対象河川・区間の選び方説明 河川改修に当たっての留意点、採用する工法説明 外部講師発表「川の持つ環境教育の可能性」 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・ 河道に入る水を遅らせることは非常に有効であるが、一度河川に集まった水は早く流すことが重要。・ 危険回避の正しい知識を周知させることが重要。・ 残る河畔林はわずかなため減らさないようにして欲しい。・ 維持管理で住民も協力できるような方法を考えて欲しい。・ 川の水が汚れているという意識はあるが、自分が水を汚しているという認識がない。

第三回 懇談会

日時	平成17年3月23日（水） 午後2時～午後5時30分
場所	兵庫県社総合庁舎 別館4階会議室
議事 要旨	<p>平成16年10月台風23号洪水説明 加古川河川激甚災害対策特別緊急事業の概要説明 整備計画目標流量の設定説明 今後のスケジュール 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・遊水池の検討をして欲しい。・流域全体の治水バランスの整合性が損なわれないように。・今回の洪水で災害に意識が向くが、自然環境、親水性といった大きな流れは抜かさないようにするべき。・水生生物、特に魚の棲み良い川づくりをして欲しい。・河川工事が環境に与えるインパクトをモニタリングして欲しい。

三木・吉川ブロック 第一回懇話会

日時	平成15年3月6日(木) 午前9時30分～午後12時
場所	三木市役所 5階大会議室
委員	8名出席
議事 要旨	<p>懇話会運営に関わる事項 河川法改正と河川整備計画の趣旨説明 加古川中流圏域の概要説明 「ひょうご・人と自然の川づくり推進方策」(パンフ)説明 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・環境を考える上で、河川環境以外に住環境など周辺地域への環境も考える必要がある。・川の中に入れるように、もっと住民に河川を開放する。・人・植物・動物が一体となるような水辺環境ゾーンを考える。・魚が寄り集まる箇所を作る河川改修をして欲しい。・土地改良が先行し、素掘りのままで危険な状態の川がある。

三木・吉川ブロック 第二回懇話会

日時	平成15年7月18日（金） 午前10時～午後4時
場所	三木市役所 5階大会議室
委員	7名出席
議事 要旨	<p>中流圏域の主な洪水説明 河川整備計画の対象河川・区間の選び方説明 <u>現地見学会</u> 河川の改修に当たっての留意点、採用する<u>工法説明</u> 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・過去の災害で上流でも被害が発生していることを考慮して欲しい。（下流からの整備に対して）・河川を整備、改修するだけでなく、川を守ろうという立場の指導を考えて欲しい。・工事の際には濁水の発生に配慮してほしい。（美囊川）・護岸や堰の整備の際には自然景観に配慮して欲しい。・堤防沿いに樹木等があれば非常に良い。

加西ブロック 第一回懇話会

日時	平成15年3月10日(月) 午後1時30分～午後4時
場所	加西市役所 1階多目的ホール
委員	10名出席
議事 要旨	<p>懇話会運営に関わる事項 河川法改正と河川整備計画の趣旨説明 加古川中流圏域の概要説明 「ひょうご・人と自然の川づくり推進方策」(パンフ)説明 現地説明会</p> <p>主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・魚が遡上できる河川がない。・川だけでなく、流域全体で考えるべき。・治水・利水が基本になるが、人と河川、水辺との関わりも大事にしていけないといけない。・加西独自の特色のある河川空間がつかれるのではないか。・検討する河川断面には多様な空間が必要。

加西ブロック 第二回懇話会

日時	平成15年7月14日(月) 午後1時30分～午後4時30分
場所	加西市役所 5階大会議室
委員	14名出席
議事 要旨	<p>中流圏域の主な洪水説明 河川整備計画の対象河川・区間の選び方説明 河川の改修に当たっての留意点、採用する工法説明 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・山林の保水能力の低下や、圃場整備による流速の上昇を考慮して計画してほしい。・河道内での植物が繁茂して増水時に危険なため、地域で掃除、管理ができれば良い。・今あるコンクリート護岸を壊すという視点でないと環境は決して変わらない。・川に入りやすく子供が親しめる川を主眼にしてほしい。・将来を見据えた川づくりが非常に大事。

小野・加東ブロック 第一回懇話会

日時	平成15年3月3日(月) 午後1時30分～午後4時
場所	兵庫県北播磨県民局 別館4階会議室
委員	13名出席
議事 要旨	<p>懇話会運営に関わる事項 河川法改正と河川整備計画の趣旨説明 加古川中流圏域の概要説明 「ひょうご・人と自然の川づくり推進方策」(パンフ)説明 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・河川改修で流れが変わり、危険な状態な場所もある。・環境に配慮した改修を基本理念としてほしい。・今では人間の生活とはかけ離れた川に変わっており、今後の改修ではそのような面を理念にしてほしい。・昔に比べ水の流出が早く、台風等では心配。・子供たちが安心して川に行ける状態にして欲しい。・工事後もゴミ回収等の維持管理をして欲しい。

小野・加東ブロック 第二回懇話会

日時	平成15年7月17日(木) 午前10時～午後4時
場所	兵庫県社総合庁舎 別館4階会議室
委員	13名出席
議事 要旨	<p>中流圏域の主な洪水説明 河川整備計画の対象河川・区間の選び方説明 委員発表「川の持つ環境教育の可能性」 <u>現地見学会</u> 河川の改修に当たっての留意点、採用する<u>工法説明</u> 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・子供達が川に入りやすいように階段等を設けて欲しい。・竹藪の河畔林等は大事に残し、魚の棲みやすい川を第一に考えていただきたい。・管理や景観は地域で自立、自活という形で守っていくべき。・川の河川工事などは業者に任せきりではなく、地元と十分協議してほしい。

西脇・多可ブロック 第一回懇話会

日時	平成15年3月14日(金) 午後1時30分～午後4時
場所	中町健康福祉センター 2階研修室
委員	10名出席
議事 要旨	<p>懇話会運営に関わる事項 河川法改正と河川整備計画の趣旨説明 加古川中流圏域の概要説明 「ひょうご・人と自然の川づくり推進方策」(パンフ)説明 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもが川に入って魚をとって遊べる場所を作ってもらいたい。・保水力のある山ができれば洪水の防止になる。・川底には、自然石を並べて雑魚が生息できるような配慮をして欲しい。・合成洗剤を使わない運動などにより川をきれいにしようという意識が高まっている。

西脇・多可ブロック 第二回懇話会

日時	平成15年7月16日(水) 午前10時30分～午後4時
場所	中町ベルディーホール 1階会議室
委員	13名出席
議事 要旨	<p>中流圏域の主な洪水説明 河川整備計画の対象河川・区間の選び方説明 <u>現地見学会</u> 河川の改修に当たっての留意点、採用する<u>工法説明</u> 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none">・ 上流を改修する場合は下流のことを考慮してもらいたい。・ 河川だけでなく森林(農林)と密接なタイアップをして、水を内陸部でとめる方策を考えて欲しい。・ 魚が棲みやすい場所は、人にとっても大事。・ できるだけ自然を残すことを考えて工事を進めて欲しい。・ 護岸に階段をつけるなど、川に親しむことができるようにお願いしたい。

平成16年10月台風23号 災害対策の概要と効果

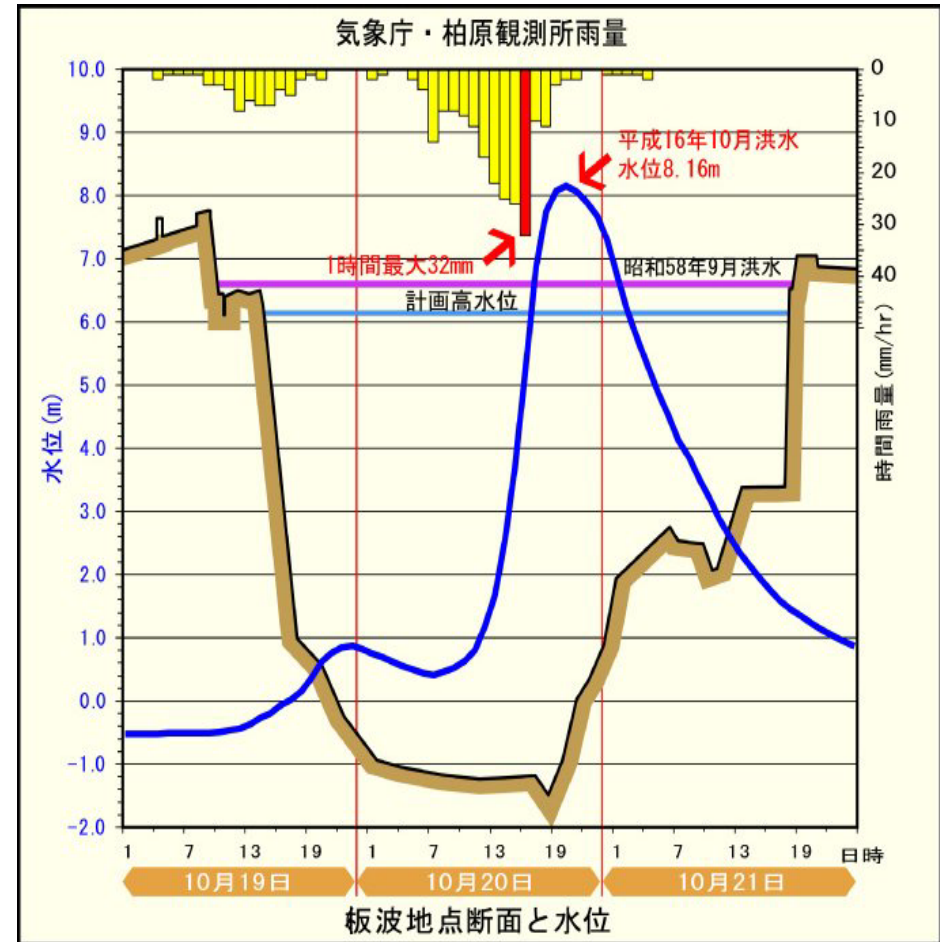
平成16年10月台風23号の気象概要

降雨・水位の状況

- 最大時間雨量32mm、総雨量273mmを記録（柏原観測所）
- 昭和58年9月洪水を越える水位8.16mを記録（板波観測所）
（推定流量：約3,000m³/s）



等雨量線図（2日雨量）

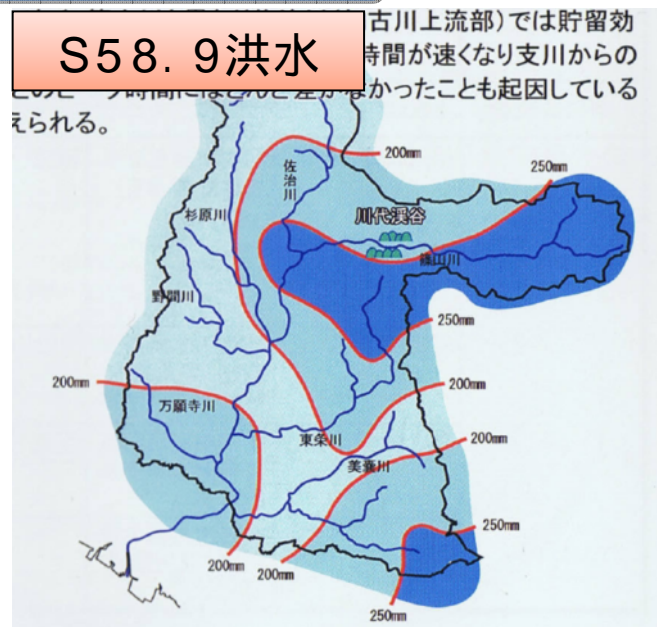


板波地点断面と水位

平成16年10月台風23号の気象概要

昭和58年9月洪水との比較

- 昭和58年9月洪水では篠山川流域の降雨量が多いが、平成16年10月洪水では佐治川流域の降雨量が多い。
- 板波水位観測所での水位では、平成16年10月洪水の水位が昭和58年9月洪水より高い。



等雨量線図 (2日雨量)

項目		昭和58年9月洪水	平成16年10月洪水
雨量	1時間最大雨量	33.5mm	26.1mm
	12時間雨量	137mm	164mm
	2日雨量	227mm (1/23確率)	231mm (1/25確率)
水位	ピーク水位	6.59m	8.16m

雨量は板波地点上流流域平均雨量、水位は板波水位観測所水位

平成16年10月台風23号による被害概要

被害概要

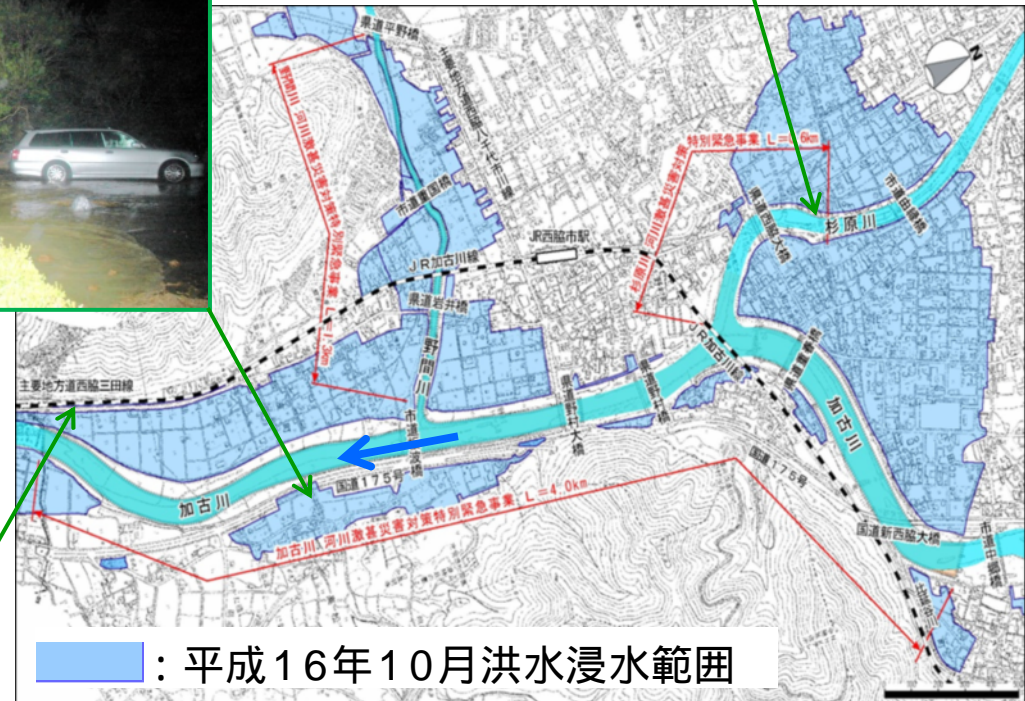
死者	:	1名
負傷者	:	3名
避難人数	:	959名
被害家屋	:	1,401戸
浸水面積	:	約220ha
被害額	:	約320億円



平成16年10月22日
神戸新聞



救助活動状況
(西脇市)



■ : 平成16年10月洪水浸水範囲

平成16年10月台風23号災害対策の概要

- 事業期間：平成16年度～平成22年度
加古川河川激甚災害対策特別緊急事業
平成23年度～
加古川広域河川改修事業
- 事業方針
 - 『拡げる』 河積確保（河床掘削等）
 - 『強化する』 護岸強化
 - 『改築する』 橋梁・井堰等を改築

平成16年10月台風23号災害対策の概要

基本方針

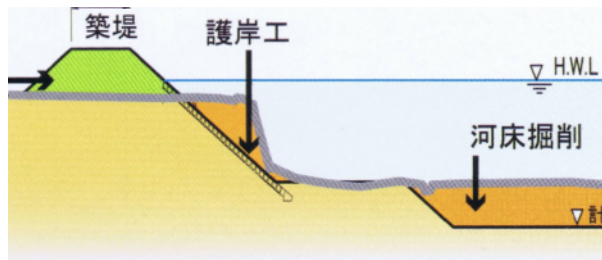
平成16年10月台風23号洪水と同規模洪水の発生による西脇市街地への浸水被害を防止するとともに、環境に配慮した河川改修を行う。

事業内容

拡げる

川底を掘り、堤防の高さを高くすることで川の水を流せる容量を増やす。

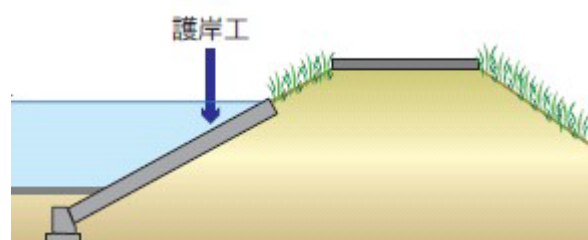
< 撤去土量 >
土砂40万 m^3 、
岩12万 m^3



強化する

堤防内を水が浸透して決壊に繋がらないよう堤防にコンクリートブロックや石を張る。

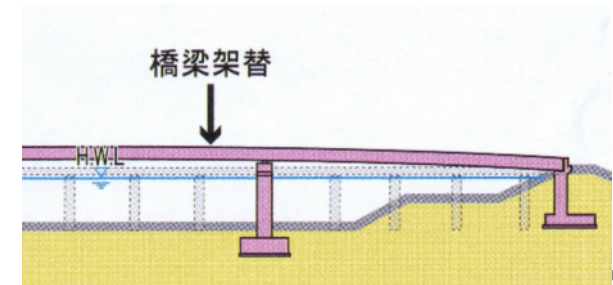
< 改良延長 >
約11.8km



改築する

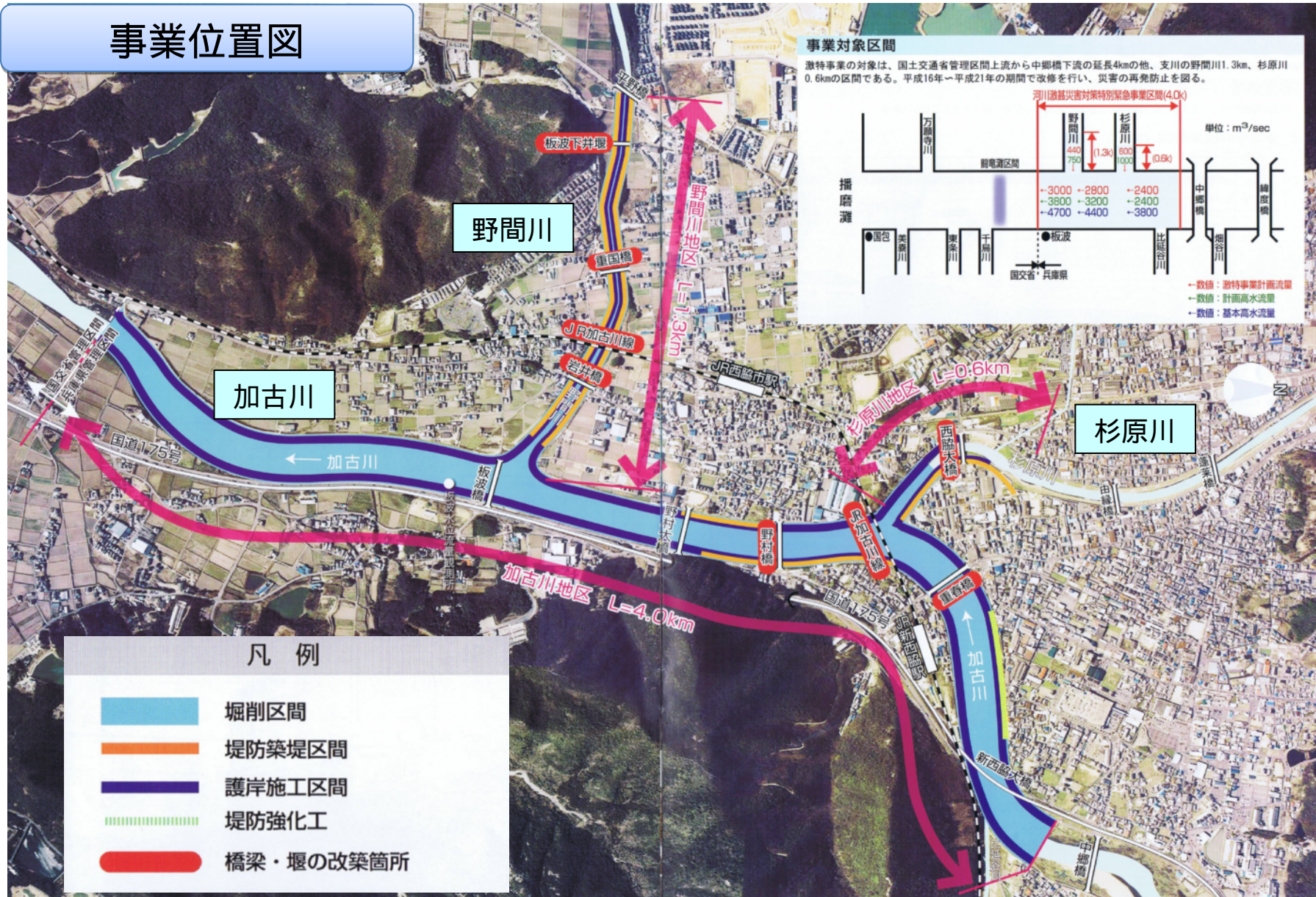
川の流れを妨げる橋や井堰の改築を行う。

< 改築対象 >
野村橋、JR加古川第3橋梁、重春橋、岩井橋、JR板波川橋梁、重国橋、板波下井堰



平成16年10月台風23号災害対策の概要

事業位置図

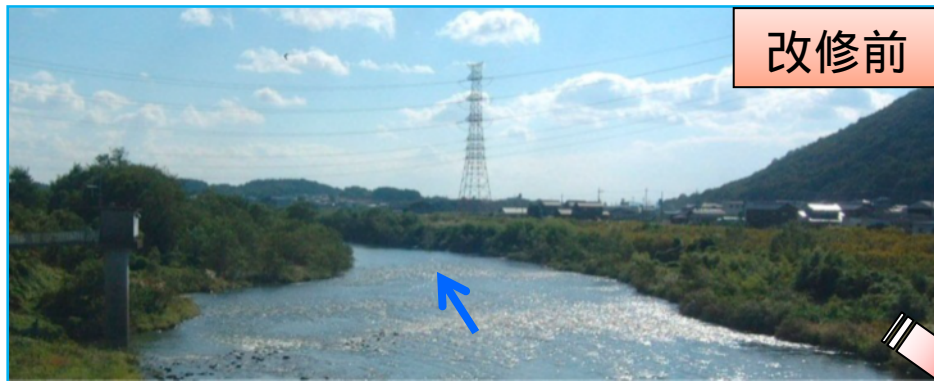
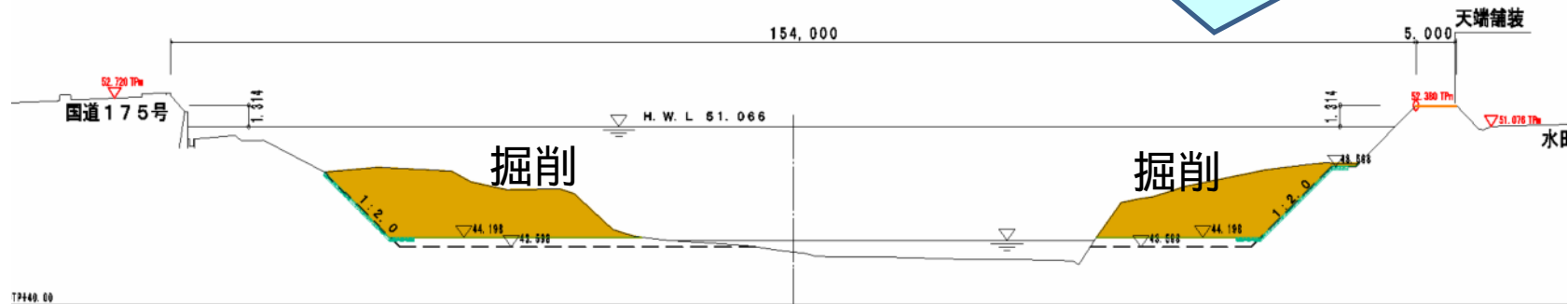


平成16年10月台風23号災害対策の概要

改修断面図

【代表断面】
(国土交通省直轄管理区間上流端 ~ 野間川合流点)

平成16年10月洪水と同規模の流量 $3,000\text{m}^3/\text{s}$ を改修により安全に流下させる



改修前

板波地点付近



改修後